



OMIGAWA
LIONS CLUB



城山

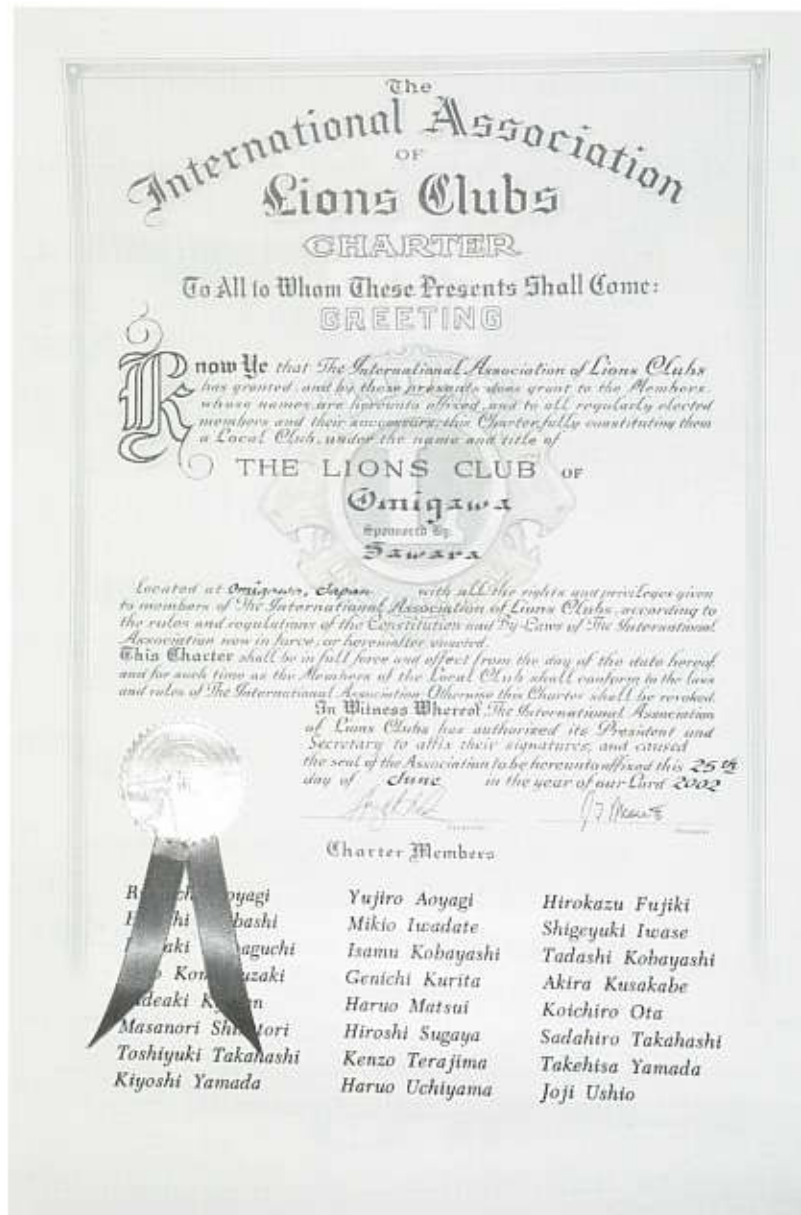
創立5周年記念号



2006. 12. 10

小見川ライオンズクラブ

認 証 状



小見川ライオンズクラブ基本沿革

結 成 式	2002年6月16日
認 証 式	2002年9月14日
スポンサークラブ	佐原ライオンズクラブ
地区ナンバー	333-C地区第7R-1Z
例 会 場	香取市野田 (旧小見川町)

目 次

C 5 周年記念例会	2
クラブ旗・アワード写真	3
歓迎の言葉	C・N 5 周年記念例会実行委員長 L 栗田 元一 …4
ご挨拶	会 長 L 岩立 幹雄 …5
ご祝辞	7 R リジョン・チェアパーソン L 伊藤 諒 …6
	7 R 第 1 Z Z C L 椎名 増行 …7
	千葉県議会議員 篠塚 年明 …8
	香取市長 宇井 成一 …9
	佐原ライオンズクラブ会長 増田 勲…10
	佐原ライオンズクラブ 元ガイディングライオン 池田 忠宏…11
特別寄稿	初代会長婦人 青柳さち子…12
記念事業	13
会員名簿	17
歴代三役・編集後記	18



小見川L・C 5周年記念例会次第

第一部 記念例会

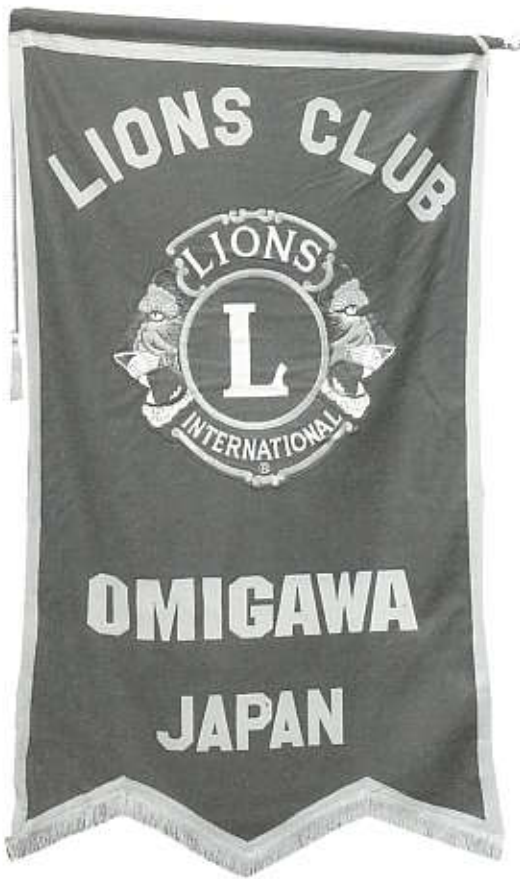
	副幹事	司会 幹事
1. 開会の言葉		L 飯田恵三郎
2. 開会のゴング	会長	L. 菅谷 寛
3. 国旗に敬礼		L. 岩立 幹雄
4. 国家斉唱		一 同
5. 物故ライオンに対し黙祷		一 同
6. ライオンズヒム斉唱		一 同
7. 来賓・LC地区役員紹介	実行副委員長	L. 岩瀬 繁行
8. ブラザークラブ紹介	実行副委員長	L. 岩瀬 繁行
9. 歓迎の言葉	実行委員長	L. 栗田 元一
10. 来賓挨拶	香取市長	宇井 成一様
11. 地区役員挨拶	第7R・RC	L. 伊東 諒
12. スポンサークラブへ感謝状贈呈	会長	L. 岩館 幹雄
13. スポンサークラブ会長祝辞	佐原L・C会長	L. 増田 勲
14. 記念事業発表	実行副委員長	L. 太田耕一郎
優勝旗お披露目	会長	L. 岩立 幹雄
15. 会長謝辞	会長	L. 岩立 幹雄
16. 幹事報告	幹事	L. 飯田恵三郎
17. ライオンズローア	第7R前RC	L. 江畑 誠耕
18. 閉会の言葉	理事	L. 八木 蕃
19. 閉会のゴング	会長	L. 岩立 幹雄

第二部 祝宴

	前会長	司会 事業委員長
1. 開宴のことば		L 太田耕一郎
2. 乾杯	元地区ガバナー	L 高橋 定弘
3. アトラクション フラメンコ		L 長島 彪
4. テールツイスタータイム	テールツイスター	L 小松崎明男
本日のドネーション発表		
クリスマスプレゼント		
大抽選会		
5. また会う日まで		
6. 閉宴のことば	前幹事	L 寺島 謙三



クラブ旗・アワード写真





歓迎の言葉

C/N 5周年記念例会実行委員長

栗田元一

本日小見川ライオンズクラブC/N 5周年記念例会を開催することに当たり、新香取市長宇井成一様を始めご来賓の皆様方、そしてライオンズ関係では伊東 諒リジョンチェアパーソンを始めとして地区役員及びブラザークラブの各位のご臨席を賜り、私達クラブ員一同感激であり感謝を申し上げます次第です。

佐原ライオンズクラブのスポンスによりこの小見川の地に故L青柳勇二郎を初代会長として発足し本年5周年を迎えることになりました。故青柳会長は、『友愛と知性を高め奉仕で築こう水の郷』とスローガンを掲げてクラブ員の先頭に立ち『WE SERVE』を実践して参りましたが、志半ばにて他界されてしまいました。クラブ員失意の内、以後佐原ライオンズクラブは歴代会長を始めとしてガイディングライオン池田忠宏様、杉山禎胤様にはライオニズムそしてクラブ運営に至るまで骨身を惜しまずの御協力、御指導をいただいたことを特記し、ここに改めての感謝を申し上げます次第であります。

初代会長のその志に、そして佐原クラブの、ブラザークラブの皆様のご期待に応えるべく当クラブは歴史会長のリーダーシップのもと地域に根ざした奉仕活動、とりわけ青少年育成事業を重点に活動を推進して参りました。

本日の優勝旗お披露目は、その象徴でもあります。

ここに小見川ライオンズクラブ5周年を会員そして支え続けてくれる家族と共に、皆様方に御報告できる喜びに感激を覚え、更なるライオニズムの高揚とクラブ発足のための新たな決意を表明するものであります。

最後になりましたが、本日御出席の皆様を心より歓迎致して益々のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。歓迎のご挨拶と致します。



ご挨拶

小見川ライオンズクラブ会長

L. 岩立 幹雄

初代会長故青柳勇二郎の意思を継承し、チャーターナイトから5年を経過しようという時期に記念例会を実施することになりました。

親クラブ佐原ライオンズクラブの三役、会員の皆様を始め、各ブラザークラブのご指導とご協力の基に開催する運びになりました。

伊東チェアパーソンを筆頭に、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、心より厚く感謝を申し上げます。

我がクラブは2001年6月に佐原ライオンズクラブをスポンサーとして結成し、同年9月に会員24名の構成で認証式により、正規に先輩クラブの仲間入りをいたしました。

チャーターナイト5年の浅い歴史の小さなクラブではありますが、歴代三役並びに会員の皆さんのライオニズムは高く、常に積極的で真剣なものでした。

以来熱意と意気込みをもったメンバーのご尽力で、地域への奉仕活動、青少年健全育成、献血運動等々の活動を続けてまいりました。

チャーターナイト以来ご指導と励ましをいただきました地区キャビネット、親クラブ佐原ライオンズクラブ並びに各ブラザークラブの皆様には衷心よりお礼申し上げます。

年次事業を通し地域への奉仕活動を行いながら、会員の増強に努め、会員相互の和を図り、「WE SERVE」の精神に従い、ライオンズライフを楽しんでいきたいと存じます。

最後に皆様の一層のご理解とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。



ご 祝 辞

ライオンズクラブ国際協会 333-C地区
7Rリジョン・チェアパーソン

L 伊 東 諒

小見川ライオンズクラブの皆様、チャーターナイト5周年誠にありがとうございます。

7リジョンを代表して心からお慶び申し上げます。

貴クラブは水郷情緒に恵まれた素晴らしい環境の中で活躍される方々で結成されました。

また、貴クラブのスポンサーは佐原ライオンズクラブであります。佐原LCといえば長島ガバナーを始め多くの地区役員を輩出された名門のライオンズクラブであります。

そのようなクラブを親に持つ小見川LCでありますので、小見川地域各界はもとより近隣クラブから、大きな期待が寄せられるのは当然の事でありましょう。

貴クラブは発足して5年という、まだ若いクラブではありますが、地域が求める奉仕の題材を的確に捉え、速やかに実行に移すという先輩クラブに引けを取らない活動を展開されています。

この事は333-C地区・霜 礼次郎ガバナーの期待に応えることでもあり、7RのRCとして心から感謝申し上げます。

さて、5周年会長の岩立幹雄ライオンは短期間の中で、2回目の会長就任であります。

先頭に立って小見川LCをリードされる熱意に心からの敬意を申し上げます。

小見川ライオンズクラブは、地域から声望の高い優秀なメンバーを多く招聘し会員増強に努めたいと、お聞きした事があります。

幸いにして、貴クラブの所属される第一ゾーンには、お手本となる先輩クラブが多くあります。クラブ間の親善交流を更に深めるとともに、地域住民との交流も積極的に行い、ライオンズクラブに関心が集まるよう努力されれば、必ずや成就するでしょうと申し上げたことがあります。

しかも、既に小見川ライオンズクラブに関心を持たれている市民が多くいるのではありませんか。

貴クラブには7リジョンはもとより333-C地区の逸材とも言える地区IT委員の菅谷寛ライオンがいます。

菅谷ライオンが制作する、小見川ライオンズクラブのホームページを開くと、入会の誘いやら、最新の動静が日替わりのように更新された画面が現れます。他クラブから見れば、真に羨ましい限りです。

昨年度は7リジョンで開催したパソコン研修会の講師を務め、今年度は個別指導に力を入れてもらっています。これからも、ますます頼りにされる存在でありましょう。

5周年記念は、岩立会長、菅谷地区IT委員を始めとする少数精鋭のクラブであったとすれば、10周年までには優秀なメンバーが大勢揃う素晴らしいクラブに発展されることを期待すると同時に、ご祈念申し上げ祝辞と致します。



ご 祝 辞

ライオンズ国際協会
333-C地区第7R

第1Z ZC L 椎 名 増 行

小見川ライオンズクラブの皆様、結成5周年記念例会、誠におめでとうございます。

貴クラブは、2002年6月16日、佐原ライオンズクラブのご指導と愛情溢れるスポンサーにより結成されました。

結成以来歴代会長を中心にメンバー各位が、ライオニズムの高揚に徹し、英知と情熱を結集され、地域社会のニーズに対応したライオンズクラブとして確固たる基盤を築かれました。

今日までのご功績に対し、第1ゾーンを代表して衷心より敬意を表する次第でございます。

特に、地域に密着した奉仕活動の小見川ライオンズ杯中学校卓球大会、中学校軽音楽コンサートを通じての青少年健全育成、水辺のクリーン作戦、環境保全運動、薬物乱用防止、献血促進運動等、様々な活動にご尽力されてこられたことは、衆目の認めるところであります。

地区ガバナー 霜 礼次郎Lのスローガン『オンリーワン・ナンバーワン・奉仕の心は日本から』は、ライオニズムの原点に立ち、一人一人がライオンリーダーとして認識を高め、価値あるライオンリーダーの活躍を期待しているものと思います。

5周年を契機として、岩立幹雄会長、飯田恵三郎幹事、諏訪満会計の三役を中心に、全メンバーが団結されて会長方針「がんばれ地域の奉仕に、楽しい仲間」とある如く、会員相互の友愛の絆を深め、更なる発展を目指されることを期待してやみません。

また、この5周年記念例会を契機として、次なる年への飛躍を誓い合う出発点でもあります。地域の活性化はもとより、ライオンズクラブとしての原点を見つめ、アクティブの輪を力強く広げ、ライオニズムの高揚を深め、未来へ向かって飛躍されますよう、心から祈願しています。

終わりに、本記念例会の盛会と小見川ライオンズクラブのご発展と会員各位のご健勝を祈念申し上げ祝辞といたします。



ご 祝 辞

千葉県議会議員

篠塚年明

小見川ライオンズクラブ結成5周年、誠におめでとうございます。

心よりお祝いを申し上げます。

不況の続く社会情勢の下での新クラブの勇気ある結成ではありましたが、めでたく5周年を迎えられたのもスポンサークラブである佐原ライオンズクラブの会長を始め、メンバー各位のご指導、ご支援の賜ものと深く敬意を表すところであります。24名のライオンズクラブ会員で始まりながらも、会長はじめメンバー各位の多大なる努力と奉仕精神のもと、特に地域と密着した青少年のスポーツ普及の為にライオンズクラブ主催による卓球大会の通年の開催や地域の世代間交流の役割は大きく、小学校・中学校の運動会時の老人クラブへの昼食提供等や音楽会開催など青少年の教育の環境改善や地域への文化活動等に対し幅広く積極的に活動をされ、その他にも数多くのアクティビティーなども積極的にこなされた事に対しましても、深く敬意と感謝を示すところであります。

私はこれからの日本、そして地域というものを考えたとき少子高齢化社会、並びに人口減少社会という、かつて日本の国が経験した事のない時代へと突入する以上、社会のシステムとしては基本的には生涯現役社会システムを作り上げることが最重要課題であると考えております。できるだけ多くの人間が、社会を支える側の人間でいることが、地域の元気と健康で長寿の秘訣でもある訳ですから。

今日、子ども達の教育、そして犯罪の凶悪さ、老老介護の問題等、地域にかかえている多くの問題がありますが、私は親子・孫等という多世代交流ができる環境づくり、子ども達の人間形成における教育、そして福祉感や老人の側の心の幸福につながる充足感等々、最終的には日本の社会形態を大きく変えると推察をいたす所であり、ライオンズクラブがこのような多世代が交流できるような癒しの空間づくりなどについてもお願いをいたすところであります。

結びに、小見川ライオンズクラブの益々の団結と活躍に期待をいたし、私も微力ではありますが、皆様共々、地域の発展に渾身の努力をいたすお誓いを申し上げ、祝辞とさせていただきます。



小見川ライオンズクラブ 結成5周年記念によせて

香取市長

宇井成一

小見川ライオンズクラブが結成から本年で5周年を迎えられ、ここに記念誌が発行されますことを心からお祝いを申し上げます。

貴クラブは、結成以来5年、ライオニズムの崇高な理念であります「奉仕」の精神のもと、福祉、青少年健全育成をはじめ、国際交流事業等、地域社会への奉仕活動を積極的に続けてこられ、数々の輝かしい実績を積み重ねてこられました。

そして、当地区に確固たる基盤を築かれたわけですが、これもひとえに歴代会長をはじめ、会員各位のご努力と熱意の賜と敬意を表します。

我が国の経済は、依然として厳しい環境下にあります。一方で、少子高齢化、IT革命等社会環境の急激な変化や国際社会で果たす役割の重要性も一層高まりをみせております。

また、国と地方との関わり、地方分権、地方のことは地方で、というように地方自治の在り方も変わろうとしております。

このような中、日本の将来の正しい創造のために、国際的視野に立った洞察力と英知に満ちた実践力を備えた、各界の指導者であるライオンズの役割は大きいものであります。

今年の3月に栗源町、山田町、小見川町、佐原市が合併し、新生「香取市」が誕生しました。「地域」に寄せる皆さんの思いが、新たなまちづくりに向けて、これからも美しい虹を掛け続けて頂きたいと願ってやみません。

結びに、会員の皆様におかれましては、これを契機により一層ライオニズムを発揮され、活動のさらなる飛躍を期待し、今後とも当地域の社会、経済、福祉、文化の向上のためにご尽力・ご指導をお願いするものであります。

貴クラブのますますのご発展をご祈念申し上げましてお祝の言葉といたします。



ご 祝 辞

佐原ライオンズクラブ

会 長 増 田 勲

このたび、小見川ライオンズクラブが結成5周年を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

5年前に、333-C地区の利根川沿線で唯一空白地域であったこの小見川の地に、待望久しく貴クラブが誕生したことにより、関宿から銚子まで文字通り奉仕の輪で繋がり、C地区としても悲願達成の喜びとともに大きな期待が寄せられました。

それだけに、結成に至るまでのメンバー各位には、余人の計り知り得ない大変なご苦勞があったことと推察申し上げます。

立ちはだかる幾多の困難も、皆様の熱い情熱と、奉仕に向けた高い志しに加え、町の人々の温かいご支援を受けながら見事に乗り越え、結成に漕ぎ着けられたことは誠に意義深く賞賛に値するものであると思います。

そのような状況のもとで、結成までの一端を、我が佐原ライオンズクラブがスポンサークラブとしてお手伝いさせていただけた事は、誠に喜ばしく感慨深いものがあります。

結成後の貴クラブの奉仕活動は、まさに若獅子にふさわしく、他のクラブにはないユニークなアクティビティを次々に打ち出され、見習うべきものが数多くあります。

例えば、フラメンコダンスに始まり、ロックバンドの演奏会、中国音楽鑑賞会、落語漫談等、音楽芸能を介しての社会奉仕は他の追随を許しません。

これにとどまらず、貴クラブ主催の、北総地帯の中学生を対象とした卓球大会『小見川ライオンズカップ』は既に恒例行事として定着し、青少年健全育成に大いに寄与されていることは大変素晴らしい事だと思います。

5年目を迎えたこののちは、初心を忘れず、小見川ライオンズクラブらしさに更に磨きをかけ、お互いに新生香取市に籍を置くライオン同志として、手を携えながら奉仕の輪を更に大きく広げて行こうではありませんか。

最後にメンバー各位のご健勝と、貴クラブの益々のご発展を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 小見川L C. C N 5周年

佐原ライオンズクラブ

L 池田 忠 宏
(元ガイディングライオン)

小見川L C. C N 5周年おめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。

2002年3月27日、小見川にライオンズクラブの灯を燈すべく御賛同を頂きました17名の方々への説明会、4月27日の結成準備会、6月16日の結成式を経まして9月14日、C Nが挙行されました。以来早や5年を迎えられました事に対して感無量でございます。

この5年間に小見川L Cは急速な発展を遂げられました。C N記念事業の一つとして小見川中学校への時計台の寄贈に始まり、中国音楽鑑賞会への市民招待、運動会に於る招待高齢者への昼飯提供、献血等々結成直後から地域社会への奉仕をされて参りました。

そして、結成2年目にして早くも小見川L Cの期間A C Tを創出されました。それは青少年健全育成の一環としての小見川L C主催ピンポン大会でした。結成2年でクラブの基幹A C Tを決定し、直ちに実行に移すという事は、クラブ員全員の協調力、団結力、企画力が如何に強固であるかの証明であると存じます。

地域社会への奉仕に止まらず、クラブ内に於いても奥様御同伴の最終例会の開催、又家族参加のホテルでのクリスマスパーティー、ゴルフコンペ等が実施され、家族ぐるみの親睦を計り、クラブ運営にも優れた企画がなされております。

この度、小見川L CはC N 5周年事業の一つとして基幹A C Tである中学校ピンポン大会に対して、男・女2本の小見川L C優勝旗を寄贈なさる事は小見川L C基幹A C Tが強固に確立された事と存じます。

初代会長 故青柳勇二郎氏の逝去という悲しみを乗り越えられ、今日迄クラブの発展に寄与なされましたクラブ員全員の御努力に対しまして、衷心より敬意を表すると共に、今後、小見川L Cの益々の発展を御祈念申し上げまして祝辞と致します。



特別寄稿

初代会長青柳勇二郎氏婦人

青柳 さち子

このたび小見川ライオンズクラブ結成5周年記念を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

5周年を迎えると伺い、月日の経つのは早いものだと、改めて感じております。

結成当時のことを振り返りますと、スポンサークラブの佐原ライオンズクラブのご尽力によりまして、チャーターナイトまでの期間会長を引き受けさせていただきました主人にとって初めての経験で、多分、右も左もわからず佐原ライオンズクラブを始め、先輩ライオンズクラブの皆様の温かいご指導、ご援助のもと、小見川ライオンズクラブが誕生いたしました。

チャーターナイトまで特に佐原ライオンズクラブの池田様、杉山様には、3日とあけず話し合い、連絡をとり、時には小見川クラブの新メンバーと共に集まっていたき、色々のご指導を賜りチャーターナイト前夜まで慌しく準備していたことを、懐かしく思い出しました。

現在、小見川ライオンズクラブの皆様の日頃のご努力、ご協力で地域社会に密着した奉仕活動に貢献されているのを拝見し、うれしく思いますと共に、主人も元気なら一緒にその輪の中にいたはずと時々思います。

これからの子ども達の健全育成、福祉、文化振興、国際交流等、様々な面でご活躍され、次代に向けて、大輪の花を咲かせられますことを、期待しております。

結びに5周年を迎え、小見川ライオンズクラブの今後益々のご発展と、会員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念いたしまして、お祝いのことばとさせていただきます。



記念事業



小見川ライオンズカップ優勝旗寄贈



小見川中学校柔道場畳寄贈



ぴっくあっぱアルバム 年間行事など



中国音楽鑑賞会



子ども達の郷土芸能披露



ライオンズカップ中学生卓球大会

ちびっこピンポン教室





雨にもまけず

ライオンズデイ黒部川清掃



ふるさとフェア
麻薬薬物乱用防止キャンペーン





献血推進活動



敬老弁当サービス・小学校運動会



歴 代 三 役

	会長	幹事	会計
初代 (2002.7~2003.2)	L. 青柳勇二郎	L. 川口 久明	L. 栗田 元一
2003.3~2003.6	代行L. 松井 晴男		
二代 (2003.7~2004.6)	L. 寺嶋 謙三	L. 栗田 元一	L. 岩瀬 繁行
三代 (2004.7~2005.2)	L. 岩立 幹雄	L. 菅谷 寛	L. 太田耕一郎
四代 (2005.7~2006.6)	L. 高橋 定弘	L. 寺嶋 謙三	L. 角田 優
五代 (2006.7~)	L. 岩立 幹雄	L. 飯田恵三郎	L. 諏訪 満

編 集 後 期

早いもので結成からもう5年の月日が流れた、と感じる者、やっと5年過ぎた、と思う者、小見川クラブのメンバーの中でも感じ方はさまざまだと思いますが、どちらにしてもまだまだ永い「奉仕」の道の途中、歩き始めたばかりだと思えます。ここまでも、そしてこれからもスポンサークラブである佐原ライオンズクラブをはじめ、先輩ブラザークラブのご指導をいただきながら、着実に一步一步、歩き続けたい。まだ5年が過ぎたにすぎないのかもしれませんが、そんな感慨をもちました。関係者の皆さん、よろしくご指導ご鞭撻のほど重ねてお願いします。末筆になってしまいましたが、ご多忙の中、あたたかいお言葉をご寄稿いただいた方々に、心より感謝申し上げます。

小見川ライオンズクラブ P. R 情報委員長 寺嶋謙三